

未来を拓く

令和元年度
第二号
六月発行
赤池小職員室

プール開き集会

六月十三日、体育委員会の企画でプールの開き集会を行いました。プール使用の諸注意をわかりやすく工夫して説明をしたり、学年代表児童が具体的な目標を発表したりしました。それぞれの目標が達成できるよう、安全で楽しく、充実した水泳指導を目指します。



学校保健委員会 「児童の姿勢改善について」



理学療法士の秋山先生を講師にお招きし、姿勢について職員研修を行いました。「身長伸びが止まるまでの姿勢が一生骨に残ります」という言葉が印象的でした。正しい姿勢を保てるような声掛け、体操を教わりました。

「ホタルの生態 についての学習会」

六月七日、三年生児童がホタルについて学習をしました。「折戸川にホタルを飛ばそう会」の皆さんを講師としてお招きし、環境保護、昆虫の生態、ホタルに対する熱い思いについて話していただきました。成虫の姿からは想像できないような幼虫の模型や、ツトボトルの中の子きたホタルが光る様子を見せていただき、驚きながら学習をしました。昆虫の生態を通して、自分が住む街の環境に興味をもち、自然を大切にできる大人に育ってほしいという思いで授業を設定しました。



四年生 校外学習 東郷美化センター

六月六日、四年生が東郷町にある美化センターを訪れ、美化センターの役割、ごみ処理の方法、さらに、美化センターで働く人たちの苦労や願いについて学びました。今回は、「私たち一人一人が、ごみを減らすためにできることとは何か」と考えるきっかけとなりました。



教育実習

五月二十八日、二人の方が教育実習を開始されました。栄養教諭をめざす方は一週間、養護教諭をめざす方は四週間の実習となります。三日の朝会でご挨拶をいただきました。どちらも児童・生徒の健康にかかわる大切な業務を担う立場となります。実習で多くのことを身につけてほしいと思います。



部活動参加者の保護者の皆様へ お願い

日ごろ、部活動へのご協力ありがとうございます。さて、活動日において下校時の荒天が予想され、活動を中止する場合があります。活動中より迎えをお願いするほどではないけれど、活動をやめさせて下校させる場合があります。このような場合に備えて、部活動の下校時刻よりも早く下校をすることになっても、児童が自宅に入れるように対応をお願いします。確認して下校させますが、ご家庭のご協力をよろしくお願いします。

大規模災害に備えて 旗でお知らせ

五月の引き渡し訓練でも実施しましたが、大規模災害で通信手段が途切れた場合に備え、次のように旗を掲揚塔に掲げ、児童の状況、引き渡しの開始をお知らせします。

- ◎赤色旗・・・児童待機中（児童引き渡し準備、あるいは安全確認のために引き渡しは行いません）
- ◎黄色旗・・・引き渡し開始（なお、この決まりは赤池小独自のものです）

第十二回 運動会 スローガン 「新時代 令和のスタート かけぬける」



五月二十五日、五月の気温としては、記録的な暑さとなりました。子どもたちの体調が心配される日となつてしまいました。が、令和になつて第一回目の運動会を行いました。本年度はお弁当を児童のみで食べたり、時間短縮のために競技内容を変更したり、大きく二点の変更をしました。様々なご意見をいただき、他のアンケートとともにまとめてお知らせします。限られた時間で練習、準備をしているため、五月の連休明けからは、慌ただしい日が続き、大変だったと思います。業前体育でも、放課の打合せでも、五、六年生のリーダーの活躍が見られました。そのおかげで勢いのある、赤池小学校らしい運動会になりました。「子ども達がいっぱい声をい出して感動しました。」とのご意見を多数いただきました。



白組応援団長 六年 今浦 彩葉
小学校最後の運動会で応援団長を務めることができました。毎日、本番に向けて休み時間などを使つて、練習を積み重ねました。当日はその成果を全力で出し切ることができた。最高の運動会にすることができた。

赤組応援団長 六年 吉谷 恒太郎
僕は応援団長をやることができ、多くのことを学びました。そして、全力でやり遂げることができると、改めて実感しました。日々の練習の成果を十分に発揮でき、仲間との絆も前より深めることができました。最高の運動会になりました。

児童会長 六年 横葉 美良
赤白どちらも全力で頑張ることができました。最後の大会送り勝ちが決め手というとても良い勝負になりました。どちらも練習の成果を精一杯発揮して正々堂々と戦うことができ、最高の運動会になりました。

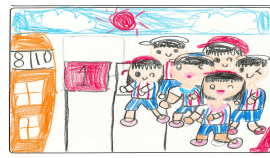


三年 小林 まこ
応援はくやしかったけど、表現ダンスで追いこせて良かった。自分自身で優勝しても「やっ」と思えない。でも「やっ」と思える。みんながそう思ってくれるといいな。と思います。



二年 中ね ゆうき
ダンスで自分の場所についたとき、とてもみんなよくあわせておどった。きんちようしなくりました。た。ニコニコしながらおかしなことをした。た。ニコニコしながらおかしなことをした。た。ニコニコしながらおかしなことをした。

一年 まつしたなつな
玉入れました。どうして入りました。たのしかったです。だんすがたのしかったです。



一年 いしはら あいな
はじめのうんどうかい、かっこよかったです。つぎのうんどうかいもかっこよかったです。たのしかったです。

五年 松岡 穂佳
私が一番応援したのには、応援合戦で勝利したとき。白組優勝！負けたときも「がんばった！」「がんばった！」「がんばった！」と全力で皆で声を出しました。勝ったときはもちろんうれいけど、負けたときも皆で一丸となつて応援ができたことが、何よりうれしかったです。来年もがんばります。



四年 山本 翔也
外で位置を決めたり、はちまきをつけて練習をしたり、本番が近づくと応援団の練習は苦しく、真剣なものになりました。当日はとても緊張しました。赤は燃えあがる希望がみちあふれていました。ぼくも負けないように全力で声を出しました。息がきれそうになつてもがんばりました。結果発表のとき、とても緊張しました。判定は二対三で白が勝ちました。練習の成果があつたと思えました。来年も応援団になりたいです。優勝したいです。



